

与謝野町加悦(京都府)



(1) 保存地区の概要

- ・地区名 与謝野町加悦
- ・種別 製織町
- ・面積 約12.0ヘクタール
- ・選定年月日 平成17年12月27日

- ・特徴 与謝野町は京都府北部で日本海に突出した丹後半島の基部にあり、保存地区は天正8年(1580年)から3年間城下町として展開し、江戸中期からは丹後縮緬を主力とした商工業地として発展しました。

江戸から昭和初期に建てられた住宅や土蔵、縮緬工場、職工宿舎などが一体となって存在する、歴史的風致をよく伝える製織町とされています。

現在は住空間となっていますが、今も縮緬(ちりめん)を織っておられる工場も存在しています。

保存地区の愛称は『ちりめん街道』。1987年から町並を保存する活動が始まり、この頃に名づけられました。



与謝野町加悦(京都府)

保存地区のあゆみ

昭和62年	街道建物の現状調査
平成10年	街道住民の意識調査を実施 「ちりめん街道を考える会」発足
平成12年	「ちりめん街道を考える会」解散 「ちりめん街道を守り育てる会」発足
平成15年	保存対策調査委員会の設置 地区内50戸の建物詳細調査
平成16年	伝建地区保存地区条例制定
平成17年	「重要伝統的建造物群保存地区」選定(12月)
平成18年	保存地区内物件の保存修理・修景事業開始
平成27年	伝建選定10周年記念事業開催
平成28年	伝建選定10周年記念冊子発行
平成29年	「300年を紡ぐ丹後ちりめん回廊」日本遺産認定



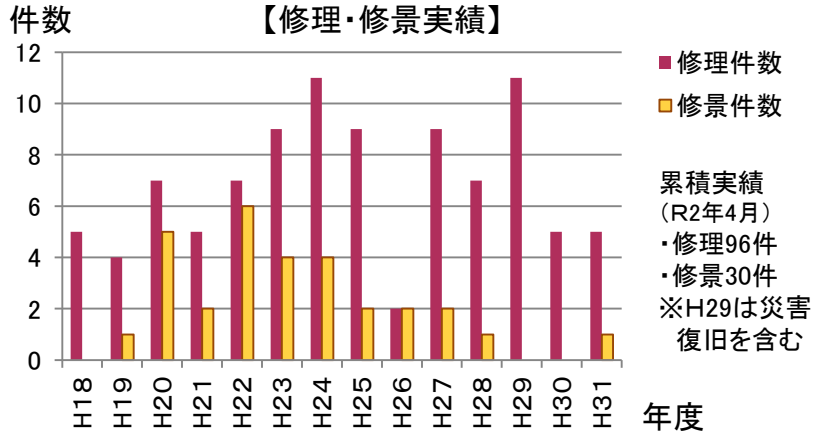
与謝野町加悦(京都府)

(3) 保存地区の保存と整備

・修理事業



・修景事業



(4) 保存地区の活用とまちづくり

京都府指定文化財「旧加悦町役場庁舎」



▲令和元年度に耐震改修工事を行い、
令和2年4月1日から観光案内所兼観光協会事務所として活用

きものでぶらり♪ちりめん街道

防災学習会



与謝野町加悦(京都府)

(5) 住民等の取組

・ちりめん街道を守り育てる会

まちなみ保存の啓発を行うほか、与謝野町から京都府指定文化財「旧尾藤家住宅」の指定管理委託を受け、管理・運営をしています。

そのほか、「この丹後のかたすみで」「特定非営利活動法人ちりめん街道未来塾」「よさの作事組」といった民間団体も家屋の修理に関する勉強会の開催や、伝統的建造物群保存地区内でのイベントの開催といった活動をされています。



▲他地区との交流



▲ちりめん街道ひなめぐり



▲京都府指定文化財「旧尾藤家住宅」



▲初期消火訓練



▲手作り教室



▲総合学習の講師



▲旧尾藤家住宅 企画展示